

令和6年度版「わくわく算数3上」年間指導計画案

2学期制	3学期制	大単元	小単元	小見出し	時	頁	学習内容	<用語・記号>	
4 上 (3)	4 上 (3)	☆ 巻頭				0 1 2 3	・3年上の目次 ・教科書の使い方		
		◎ 算数のとびら	○ 学しゅうの すずめ方 ○ わくわく算数ノート ○ よく使う見方・考え方			4 5 6 7 8 9	・学習の進め方 ・100を単位にした何百のたし算・ひき算 ・ノートのかき方 ・数学的な見方・考え方		
		1 九九の表とかけ算	○ 単元とびら	かけ算のきまり 10や0のかけ算		1 2 3 4 5	10 11 12 13 14 15 16 17	・九九の表の性質と動機づけ ・乗数が1増える(減る)ときの積の変化 ・(1位数)×10、10×(1位数)、10×10のかけ算 ・ $a \times 0$ 、 $0 \times a$ 、 $0 \times 0$ ・ $a \times \square = b$ 、 $\square \times a = b$ の□にあてはまる数のみつけ方 ・たしかめよう、ふりかえろう、やってみよう	<かけ算のきまり> <ことばの式>
		2 わり算	○ 単元とびら 1 1人分の数をもとめる計算 2 分けられる人数をもとめる計算 3 2つの分け方 ・練習 4 わり算を使った問題 5 答えが九九にないわり算 ● 学びのまとめ	3人に分ける 3こずつ分ける 問題カードづくり		1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	・同数に分けることの動機づけ ・等分除の式と求答 ( $12 \div 3$ 、操作から) ・等分除の求答 (九九から) ・包含除の式と求答 ( $12 \div 3$ 、操作から) ・包含除の求答 (九九から) ・等分除と包含除を統合したわり算の意味( $\square \times 3 = 6$ 、 $3 \times \square = 6$ ) ・ $15 \div 3$ 、 $\square \times 3 = 15$ 、 $3 \times \square = 15$ ・練習 ・除法と加法(減法)を組み合わせた問題 ・(何十)÷(1位数)や0÷(1位数)の答えが九九にないわり算 ・(何十)÷(1位数)=(何十)のわり算や(何十何)÷(1位数)で答えが10をこえるわり算 ・たしかめよう、ふりかえろう、やってみよう	<わり算、÷> <わられる数、わる数>
		思 あれ? たくさんいたのに「かくれた数はいくつ」		思、はじめはいくつ 思、ふえたのはいくつ		1 2	32 33 34 35	・加法の順思考と減法の逆思考を組み合わせた問題 ( $\square - (a + b) = c$ ) ・加法の順思考と加法の逆思考を組み合わせた問題 ( $(a + b) + \square = c$ )	
		3 たし算とひき算の筆算	○ 単元とびら 1 たし算の筆算 2 ひき算の筆算 ・練習 3 4けたの数の筆算 4 計算のくふう ● 学びのまとめ	自分の力で		1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48	・3桁のたし算・ひき算の動機づけ ・(3位数)+(3位数)で、一の位が繰り上がる筆算 ・(3位数)+(3位数)で、一の位と十の位が繰り上がる筆算 ・(3位数)+(3位数)で、百の位が繰り上がる筆算 ・(3位数)-(3位数)で、十の位または百の位から繰り下げる筆算 ・(3位数)-(3位数)で、十の位と百の位から繰り下げる筆算 ・(3位数)-(3位数)で、繰り下がりが2桁に及ぶ筆算 ・練習 ・簡単な(4位数)+(4位数)や(4位数)-(4位数)の筆算 ・3位数を含む3つの数のたし算の工夫 ・たしかめよう、ふりかえろう、やってみよう	
		復 ふく習				1	49	・1学期中間の復習	
		4 時ごとと時間	○ 単元とびら			1 2 3 4	50 51 52 53 54 55	・時刻と時間の動機づけ ・一定時間後の時刻の求め方 ・時刻と時刻の間の時間の求め方 ・一定時間前の時刻の求め方 ・「時間」と「分」の関係 (1時間=60分) ・秒の定義、「分」と「秒」の関係 (1分=60秒) ・たしかめよう、ふりかえろう、やってみよう	<秒>
		5 一万をこえる数	○ 単元とびら 1 万の位 2 10倍した数、10でわった数 ・練習 ● 学びのまとめ	大きな数のしくみ 大きな数の大小 大きな数と数直線 大きな数のたし算とひき算 10倍 100倍、1000倍 10でわる		1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11	56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71	・生活場面による大きな数の動機づけ ・一万の位までの数のよみ方、かき方、数構成 ・千万の位までの数のよみ方、かき方、数構成 ・一億までの数の仕組み、1万や1000を単位にした相対的な大きさの見方 ・一億という数の意味 ・一億までの数の大小比較 ・一億までの数の系列 ・万の位までの数の相対的な大きさの見方にもとづく加法、減法 ・数を10倍したときの位の仕組みの理解 ・数を100倍、1000倍したときの位の仕組みの理解 ・100の100倍 ・数を10でわったときの位の仕組みの理解 ・練習 ・たしかめよう、ふりかえろう、やってみよう	<一万の位> <一億> <不等号> <数直線>
6 表とグラフ	○ 単元とびら 1 整理のしかた 2 整理のしかたのくふう	表 ぼうグラフ ぼうグラフのかき方		1 2 3 4 5 6	72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83	・生活場面による表やグラフの動機づけ ・「正」の字でデータを整理すること、表をつくること ・棒グラフの見方、よみ方 ・棒グラフのかき方 (1目盛りが1) ・横型の棒グラフの見方、よみ方 ・「その他」の意味と整理の仕方 ・1目盛りの大きさが工夫された棒グラフのかき方・よみ方 ・1目盛りの大きさを工夫した棒グラフのかき方・よみ方 ・算数探しの活動 ・1目盛りの幅が異なる棒グラフの考察	<ぼうグラフ> <表題、たてのじく、横のじく>		

7 上 (7)	7 上 (7)	3 表やグラフを組み合わせて表	表	7	84 85	・簡単な二次元の表		
		● 学びのまとめ	グラフ		8	86	・複数の棒グラフのよみ	
			たしかめよう・ふりかえろう		9	87	・たしかめよう	
	7 上 (7)	7 たし算とひき算		1・2	88	・(2位数)+(2位数)で答えが2位数の暗算 ・(2位数)+(2位数)で答えが3位数の暗算	<暗算>	
				3・4	89	・(2位数)-(2位数)の暗算 ・100-(2位数)の暗算		
7 中 (5)	7 中 (5)	学 どんな計算になるのかな		1	90 91	・乗除の演算決定		
		算数の自由研究		1	92 93	・算数の自由研究		
		復 ふく習		1	94 95	・1学期末の復習	59時間(予備字数6時間)	
1学期(3学期制)の時数				標準時数65時間(配当時数60時間、予備時数5時間)				
7 下 (2)	9 上 (6)	8 長さ	○ 単元とびら		1	96 97	・長さ調べの動機づけ ・巻尺を使った測定	
			まきじゃくを使って		2	98	・普遍単位kmの意味、1km=1000m	<道のり、キロメートル(km)、1km>
			キロメートル		3	99	・長さの加減計算	<きより>
		学		4	100	・量感を使った、身のまわりの長さの見積もりと測定		
		● 学びのまとめ		5	101	・たしかめよう		
9 上 (6)	9 中 (5)	9 あまりのあるわり算	1 あまりのあるわり算のしかた		1	102 103 104	・既習内容と生活場面による、余りのあるわり算の動機づけ ・余りのあるわり算(包含除)の意味と表し方	<あまり、わり切れる、わり切れない>
			あまりの大きさ		2	105 106	・(余り)<(除数)の関係の理解	
			答えのたしかめ		3	107	・等分除で余りのあるわり算の意味	
		● 練習		4	108	・余りのあるわり算の答えの確かめ方 (除数)×(商)+(余り)=(被除数)		
		2 あまりを考えて		5	109	・練習		
		● 学びのまとめ		6	110	・余りを切り上げる問題の解決		
				7	111	・余りを切り捨てる問題の解決		
				8	112 113	・たしかめよう、ふりかえろう、やってみよう		
9 中 (5)	9 下 (5)	10 重さ	○ 単元とびら		1	114 115	・直接比較による測定を通じた重さの学習の動機づけ ・任意単位(1円玉)による測定、普遍単位「g」の導入	<グラム(g)、1g>
			1 重さの表し方		2	116 117	・秤による測定、秤の使い方と目盛りのよみ方	
			グラム はかりの使い方		3	118 119	・「kg」の導入、1kg=1000g	<キログラム(kg)、1kg>
		学		4	120	・1kgの重さづくり(量感)、1kgの重さがし		
		1kgはどれくらい 重さはどれくらい		5	121	・重さの見当づけと秤の選択		
		重さの計算		6	122 123	・重さの加減計算 ・重さの加法性を利用した測定の工夫、重さは形状によらないこと、重さの比較による推移律の理解		
		2 たんいの関係		7	124 125	・「t」の導入、1t=1000kg ・一次的に表現される「長さ」「かさ」「重さ」の単位の関係	<トン(t)、1t>	
		● 学びのまとめ		8	126 127	・たしかめよう、ふりかえろう、やってみよう		
		復 ふく習		1	128	・2学期中間の復習		
前期(2学期制)の時数				標準時数90時間(配当時数82時間、予備時数8時間)				
☆ 学びのサポート	とびら	とびら			129			
		じゅんぴ			130 131			
		もっと練習			132 133 134 135 136 137 138			
		答え			139 140			
		切り取り教具の作り方			141			
		学びをつなげよう			142 143			
		さくいん			144			
		切り取り教具	九九の表、九九のまど			145		
			お皿			146		
			てんびん			147 148		

令和6年度版「わくわく算数3下」年間指導計画案

2学期制	3学期制	大単元	小単元	小見出し	時	頁	学習内容	<用語・記号>	
		☆ 巻頭				0 1	・3年下の目次		
10 中 (6)	10 中 (7)	11 円と球	○ 単元とびら	円	1 2 3	2 3	・こまを回す活動による円の動機づけ		
					2	4 5	・円の作図、コンパスの使い方 ・円の定義（点の軌跡）、円の中心・半径の定義	<円、(円の)中心、(円の)半径>	
					3	6	・半径が指定されている円の作図 ・半径の理解		
					4	7	・円の直径の定義、直径=半径×2であること ・円の中心のみつけれ方	<(円の)直径>	
				もようづくり コンパスを使って 球	5 6	8 9	・コンパスを使った模様づくり ・コンパスを使った長さの写し取り		
					7	10 11	・丸みのある立体の弁別、球の定義 ・球の切り口、球の中心・半径・直径	<球、(球の)中心、(球の)半径、(球の)直径>	
			● 学びのまとめ	たしかめよう・ふりかえろう	8	12	・たしかめよう		
10 下 (5)	10 下 (6)	12 何倍でしょう	○ 単元とびら		1	13 14 15	・車の走った長さによる割合の動機づけ ・くらべる量を求める計算（第2用法） ・何倍かを求める計算（第1用法）、関係図のかき方		
			1 何倍かをもとめる			16 17	・もとにする量を求める計算（第3用法）、関係図のかき方		
			2 もとにする大きさをもとめる		2	18	・ $a \times b \times c$ の場面で、順に考えたりまとめて考えたりして解く問題		
			3 何倍になるかを考えて 思	何倍になるかを考えて	3 4	19	・ $a \times b \times c$ の場面で、まとめて考えて解く問題		
11 上 (7)	11 上 (7)	13 計算のじゅんじょ			1	20 21	・乗法の結合法則、 $a \times b \times c = a \times (b \times c)$		
		14 1けたをかけるかけ算の筆算	○ 単元とびら		1	22 23	・(何十・何百)×(1位数)の計算の動機づけ ・(何十・何百)×(1位数)の意味と計算の仕方		
			1 何十・何百のかけ算		2	24	・(2位数)×(1位数)の意味と計算の仕方		
			2 (2けた)×(1けた)の筆算		3	25	・繰り上がりのない(2位数)×(1位数)の計算		
					4	26	・ $24 \times 3$ (十の位への繰り上がり1回の筆算)		
					5	27	・ $32 \times 4$ (百の位への繰り上がり1回の筆算)		
					6	28	・ $43 \times 6$ (繰り上がり2回の筆算)		
			・ 練習		7	29	・ 練習		
			3 (3けた)×(1けた)の筆算		8	30	・繰り上がりのない(3位数)×(1位数)の計算		
			4 暗算		9	31	・繰り上がりや空位のある(3位数)×(1位数)の計算		
			● 学びのまとめ	たしかめよう・ふりかえろう	10 11	32 33	・簡単な(2位数)×(1位数)の暗算 ・たしかめよう		
11 下 (6)	11 下 (6)	15 式と計算	思	まとまりを考えて	1	34 35	・ $a \times c \pm b \times c$ を2通りの考え方で解く問題		
				計算のきまり	2	36 37	・加減と乗法の分配法則、 $a \times c \pm b \times c = (a \pm b) \times c$		
12 上 (7)	12 上 (7)	16 分数	○ 単元とびら		1	38 39	・端数の表し方による分数の動機づけ ・等分による「1mの1/○」や「1/○m」という表し方	<等分する>	
			1 あまりの大きさの表し方		2	40 41	・「1/○mの△こ分」を「△/○m」と表す表し方、分母・分子の定義 ・「1/○mの○こ分」が「1m」であること ・分割分数と量分数の違い	<分数、分母、分子、等号>	
			2 分数の大きさ	分数の大小	3	42	・長さ以外の量の分数表記		
					4	43	・分数を量としてだけでなく数としても理解すること		
					5	44	・分数を数直線上に表すことと、分数の数直線のよみ方		
					6	45	・同分母分数の大小比較と、等号・不等号による表記		
					7	46	・同分母分数の加法		
					8	47	・同分母分数の減法		
			・ 練習		9	48	・ 練習		
			● 学びのまとめ	たしかめよう・ふりかえろう	10	49	・たしかめよう		
12 中 (7)	12 中 (7)	学 間の数	思 間の数		1	50	・順序数の思考法		
					2	51	・植木算の思考法		
		わくわくプログラミング			1	52 53	・前進・回転・くり返しによるプログラミング		
		復 ふく習			1	54 55	・2学期末の復習		
2学期（3学期制）の時数					標準時数70時間（配当時数62時間、予備時数8時間）				
1 中 (6)	1 中 (6)	17 三角形	○ 単元とびら		1	56 57 58	・付録の色棒を使った三角づくりによる学習の動機づけ ・三角形の分類と二等辺三角形、正三角形の定義	<二等辺三角形、正三角形>	
			1 二等辺三角形と正三角形	二等辺三角形や正三角形のかき方 円を使ってできる三角形 二等辺三角形や正三角形のつくり方	2 3	59 60	・コンパスを使った二等辺三角形や正三角形の作図 ・円を使った二等辺三角形、正三角形づくり		
			2 角		4	61	・色紙を使った二等辺三角形、正三角形づくり ・算数探しの活動		
					5	62 63	・角の定義 ・角の大きさが等しいかどうかの判断と、二等辺三角形や正三角形の角の性質 ・直角二等辺三角形の定義	<角>	
					6	64	・角の大きさの大小比較と、角の大きさが辺の長さによらないこと ・正三角形の敷き詰め		
			● 学びのまとめ	たしかめよう・ふりかえろう	7 8	65 66 67	・たしかめよう、ふりかえろう、やってみよう		
1 下 (6)	1 下 (6)	18 小数	○ 単元とびら		1	68 69 70	・かきの端数部分の表し方による小数の動機づけ ・小数による量の表し方 ・小数・整数の意味	<小数、小数点、10分の1の位、整数>	
			1 あまりの大きさの表し方		2	71	・複名数表記と小数表記 ・算数探しの活動		
			2 小数の大きさ	小数と分数	3	72	・小数の仕組みと相対的な見方（10分の1の位まで）		
					4	73	・小数の数直線と大小比較		
					5	74	・小数と分数の関係		
					6	75	・0.1の何個分の考えによる小数の加法		
					7	76	・0.1の何個分の考えによる小数の減法		
2 上 (6)	2 上 (6)		3 小数のたし算・ひき算	たし算とひき算の筆算	8 9	77 78	・小数第1位までの加減の筆算（一般型） ・小数第1位までの加減の筆算（特殊型）		

2 中 (6)	2 中 (6)	・ 練習		10	79	・ 練習					
		● 学びのまとめ	たしかめよう ふりかえろう・やってみよう	11	80 81	・ たしかめよう、ふりかえろう、やってみよう					
		復 ふく習		1	82 83	・ 3学期中間の復習					
2 下 (6)	2 下 (6)	19 2けたをかけるかけ算の筆算	○ 単元とびら 1 何十をかけるかけ算 2 (2けた)×(2けた)の筆算	1	84	・ 既習のかけ算「×(1位数)」による「×(2位数)」の動機づけ ・ 何十をかけるかけ算の計算の仕方 ・ (2位数)×(2位数)の筆算(部分積2桁)の仕方 ・ (2位数)×(2位数)の筆算(部分積3桁)の仕方					
				2	85						
				3	86						
				・ 練習	4	87	・ 練習				
			自分の力で	3 (3けた)×(2けた)の筆算	5	88	・ (3位数)×(2位数)の筆算の仕方				
				● 学びのまとめ	6	89 90 91	・ たしかめよう、ふりかえろう、やってみよう				
3 上 (5)	3 上 (5)	20 □を使った式	○ 単元とびら	文と図と式	1	92	・ 生活場面による□を使った式の動機づけ ・ □を使った式の立式(加法、減法) ・ 加法、減法の場面での、□を使った式の立式と求答(□+a=b、a-□=b) ・ 乗法、除法の場面での、□を使った式の立式と求答(□×a=b、a÷□=b) ・ 問題文と図と式の関連付け				
					2	93					
					3	94					
					4	95					
		そろばん			1	96 97	・ そろばんの仕組み、数の入れ方とはらい方				
					2	98 99	・ 繰り上がり、繰り下がりのない加減で、5だまの合成・分解の起こらない場合の計算 ・ 繰り上がり、繰り下がりのない加減で、5だまの合成・分解の起こる場合の計算				
		学 買えますか?買えませんか?	買えますか?買えませんか?		1	100 101	・ 繰り上がり、繰り下がりのある加減の計算				
3 中 (5)	3 中 (5)	わくわくSDGs		よみとろう 計画をたてよう	1	102 103	・ 見積り素地				
					1	104 105 106 107	・ 集めたデータを活用した問題の発見と解決				
		もうすぐ4年生			1	108 109	・ 3学年の復習				
			2	110 111							
			3	112							
3学期(3学期制)の時数				標準時数40時間(配当時数37時間、予備時数3時間)							
後期(2学期制)の時数				標準時数85時間(配当時数77時間、予備時数8時間)							
☆ 学びのサポート						113					
						114					
						115					
						116					
						117					
						118					
						119					
						120					
						121					
						122					
						123					
						答え			124		
						学びをつなげよう			125		
さくいん			126								
切り取り教具	色棒					127					
						128					
						129					
						130					